

里・海協働活動(かいぼり)お知らせ

かいぼりって何??



明石市では農業者と漁業者が連携し、窒素やリンなどを含んだため池の栄養分を海へ流すことで川や海の生き物の種類を多様にし、数を増やして豊かな海にする取り組みを進めています。

古来から、農作業が終わる冬季にため池から水を抜き、池を干して、底のヘドロを取り除いたり、池の修繕を行ってきました。昔は、ヘドロは肥料として活用したり、かいぼりで捕まえたコイやウナギは冬のたんぱく源として重宝されていました。明石市では、2014年度から豊かな海づくりを目指し「里・海協働活動」としてため池の「かいぼり」を実施しています。

さらに、明石市内のため池約100か所の中の約30か所で日を決めて、ため池の水を流す「一斉放流」などを実施し、ため池の栄養分を含んだ水を海に放流しています。

日時

令和7年2月8日(土)

9時から正午頃(小雨決行)

開会式を8時45分から行います。

※雨天の場合2月9日(日)に延期

実施場所

松陰下川池

(集合場所:松陰山手公園)

主催

松陰ため池協議会

明石市漁業組合連合会

(協力)

兵庫県 加古川流域土地改良事務所

いなみ野ため池ミュージアム

運営協議会



松陰マルシェ同時開催



松陰地区の農業者が手塩をかけて育てた新鮮で美味しい野菜をお手頃価格で販売します。

漁協特選「一番摘み明石のり」をお手頃価格で販売します。

焼き芋を無料配布します(先着200名)



【お問い合わせ先】

明石市ため池協議会連絡会
(明石市農業振興課)

TEL: 078-918-5017